

地域おこし協力隊 活動記 Vol.65

こんにちは！ 地域おこし協力隊の石田です。

この夏、八戸学院大学から学生二名が二日間、相馬にインターンで来てくれました。

テーマは★相馬地区特産品開発中★です。

一日目は相馬地区のご案内。沢田ろうそくまつり®で有名な沢田神明宮と、農協本所のリンゴ箱の風景をみてもらいました。

その後はスムージースペシャリストの資格を持つ、佐野隊員による相馬産の果実や野菜を使ったスムージー作り体験。爽り豊かな相馬地区を味わってもらいました！

二日目は「紙漉の里」で紙漉き体験と、和紙を利用したうちわ作りです。学生さんの発想はとても豊かで、私の方がとても勉強になりました！



「ろうそく祭りを初めて知った。沢田神明宮はとても神秘的で、上の岩が今にも落ちてきそつで印象に残った。」

「農協のリンゴ箱がたくさん積んである景色が珍しくて面白かった。」

「どこからでも岩木山が見えることに驚いた。」

「地域おこし協力隊は、自分の長所を活かして、地域や市民の方々と関わっていけるといのがとても素敵であると感じた。」と、笑顔で感想を頂けたことがとても嬉しかったです！

若い意見をたくさん聞かせてもらい、多世代交流の大切さを改めて感じた貴重な二日間でした。

大事にしたい出会いがまたひとつ増えました☆

(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

